

# 町合併 70 周年記念 おかあさんといっしょ 宅配便 「ファンターネ！小劇場」の観覧者募集



@NHK

おかあさんといっしょ 宅配便「ファンターネ！小劇場」を開催します。  
“ファンターネ！の仲間たち”が繰り広げる楽しいステージショーをお楽しみください。

▶出演  
ファンターネ！の仲間たち(みもも、やころ、ルチータ)と、うたのおねえさん  
※「おかあさんといっしょ」に出演しているうたのおねえさんではありません。

▶申し込み方法  
NHKのホームページからお申し込みください。申し込み多数の場合は、抽選になります。当選者には、NHKから11月13日(木)に入場整理券を発送予定です。落選者には、11月14日(金)に落選通知をメールで送信予定です。



NHKホームページ  
(<https://event.nhk.or.jp/e-portal/detail.html?id=3268>)

【日にち】  
**11/29(土)**  
【会場】  
**学びいな**

▶公演回数 2回  
【1回目】  
開 場 午前11時00分  
開 演 午前11時30分  
終演予定 午後0時15分  
【2回目】  
開 場 午後1時30分  
開 演 午後2時00分  
終演予定 午後2時45分

▶入場料 無料  
▶申込期限  
10月31日(金)午後11時59分まで  
▶問い合わせ先  
NHK福島放送局 ☎024(526)4688

## 猪苗代湖のラムサール条約登録を知事に報告

町は、会津若松市、郡山市とともに、8月25日に県庁を訪問し、猪苗代湖がラムサール条約登録湿地になったことを内堀雅雄知事へ報告しました。

二瓶盛一町長、郡山市長、会津若松市副市長が知事と対談した際に、知事からは「今後取り組むうえで『守る・伝える・つなぐ』の3点が重要な考え方です。県民に猪苗代湖がふるさとの誇りという意識を持ってもらうことが大切です」と話がありました。

※ラムサール条約への登録については、広報猪苗代9月号に掲載しています。

左から二瓶町長、内堀知事、椎根健雄郡山市長、目黒要一会津若松市副市長



## 猪苗代湖子ども交流会を開催します

町と猪苗代湖環境保全推進連絡会は、「猪苗代町合併70周年記念&ラムサール条約湿地登録記念猪苗代湖子ども交流会2025 in いなわしろ」を開催します。

当日は、猪苗代湖流域の3校(猪苗代第二小学校・湊学園・湖南小中学校)の児童による学習発表会と講演を予定しています。どちらも猪苗代湖の水環境や自然に関する内容です。

猪苗代湖がラムサール条約に登録されて初めての開催となりますので、興味のある人はぜひお越しください。予約不要で、どなたでも入場できます。

▶日時  
11月14日(金)午前11時から午後2時まで  
▶会場  
学びいな 大ホール  
▶問い合わせ先  
企画財務課 企画調整係 ☎(62)2112

## 猪苗代湖クリーンアクション Vol.5

町と県は、猪苗代湖クリーンアクション Vol.5 を開催します。毎年秋になると猪苗代湖岸に水草が打ち上げられます。それを放置しておくとう腐敗し、悪臭や水質悪化の原因になりますので、皆さんで水草回収を行い、猪苗代湖の水質保全に努めましょう。詳細は、県のホームページでご確認ください。



県ホームページ

▶日時  
①10月26日(日)  
②11月1日(土)  
どちらも9時30分から11時まで

▶場所  
①②どちらも松橋浜

▶申し込み・問い合わせ先  
県水・大気環境課 ☎024(521)7258

## 『これ以上分別できないものが燃やせるごみ』を意識してごみ減量へ

令和7年8月の燃やせるごみの排出量は399.58トンで、令和6年同月の排出量433.95トンと比較して、34.37トン減りました。

しかし、4月からの累計では、80.42トンの減量にとどまっております。前年度比で280トン減らすという今年度目標には及ばない状況にあります。

### ▶本町の燃やせるごみの排出量 単位：トン

	8月	累計(4～8月)
令和7年度	399.58	1,830.56
令和6年度	433.95	1,910.98
増減	▲34.37	▲80.42
前年比	92.08%	95.79%

### ▶組成分析結果表

種別	重さ	割合
①リサイクル可能な紙類(段ボール、新聞・チラシ、雑誌・包装紙、空き箱・飲料容器など)	4.8kg	8.3%
②リサイクル可能な衣類	0.9kg	1.5%
③リサイクル可能な容器包装類(プラスチック、ペットボトル、びんなど)	3.2kg	5.5%
④木・竹・わら	0.0kg	0.0%
⑤生ごみ類	16.2kg	27.9%
⑥その他のごみ(純粋な燃やせるごみ)(上記以外のもの。ティッシュ・キッチンペーパー、紙おむつ、ゴム皮類、その他のプラスチック製品、燃やせるごみ以外のものなど)	33.0kg	56.8%
計	58.1kg	100%

9月2日に町と会津若松地方広域市町村圏整備組合環境センターは、合同で燃やせるごみの中身を調査しました。その結果、分別できるごみが多く含まれていることがわかりました。特に表中の⑤生ごみ類は、夏という季節柄、食品が傷みやすいことが考えられ、未開封の食品類が多く見受けられました。

『これ以上分別できないものが燃やせるごみ』を意識して、さらなる燃やせるごみの減量にご理解とご協力をお願いします。



組成分析調査の様子



未開封の食品類

## リチウムイオンなどの蓄電池を回収しています

環境省では、頻りに発生しているリチウムイオン電池などの使用時・廃棄時の火災事故を防ぐため、令和7年9月から12月を「リチウムイオン電池による火災防止強化キャンペーン」期間として啓発強化を図ります。

町では、リサイクルマークがついているリチウムイオンなどの蓄電池を回収しています。このほか、リサイクルマークがないものや膨張しているもの、破損しているものも回収します。

### ▶回収方法

役場の開庁時間内に、町民生活課にお持ちください。

蓄電池に付いている  
リサイクルマーク



【問い合わせ先】町民生活課 環境係 ☎(62)2114

## 10月は「里親」月間です

厚生労働省では、毎年10月を「里親月間」と位置づけ、里親制度の広報啓発を実施しています。現在、日本にはさまざまな事情で家族と離れて暮らす子ども(要保護児童：保護者がいない、あるいは虐待等により保護者に養育させることが不適当な児童)が約4万2千人いると言われていますが、そのうち里親家庭で暮らしている子どもは約2割です。

### ●「里親」ってどんな制度？

Q. 家族と暮らすことができない要保護児童はどこで生活しているの？

A. 乳児院や児童養護施設等の施設や里親家庭で生活していますが、家庭的な環境を提供することができる里親家庭で生活する子どもを増やしていく必要があります。

Q. どうして里親家庭が必要なの？

A. 子どもには成長の過程で、信頼できる特定の大人との間で愛着関係を築くことが必要だからです。

Q. 養子とはどう違うの？

A. 法律上も自分の子どもとして迎え入れる養子とは違い、里親は一定期間、自分の家庭で子どもを養育する制度で、次の4つの種類があります。

【問い合わせ先】ふくしま里親相談センター ☎090(1080)9664  
保健福祉課 社会福祉係 ☎(62)2115

- ①養育里親 一定期間、子どもを養育する里親
- ②専門里親 虐待等により、特に支援を必要とする子どもを養育する里親
- ③親族里親 父母の死亡等により父母に代わって親族が子どもを養育する里親
- ④養子縁組里親 養子縁組を希望する里親

Q. 一定期間ってどのくらいの期間？

A. 子どもの状況によりさまざまです。成人して自立するまでのこともあれば、子どもが家庭に戻るまでの期間のときもあります。

Q. 経済的に余裕のある人じゃないと里親になれないの？

A. 生活に困窮していないことといった要件があります。なお、里親として子どもを養育することに対する手当や生活費、教育費など養育に必要な費用が支給されます。

Q. 里親に興味がある。どこに話を聞きに行けばいいの？

A. 会津児童相談所が窓口になります(町保健福祉課にご連絡いただければ、保健福祉課から児童相談所に連絡することもできます)。

## 里親入門講座

入門講座では、保護者から離れて育つ子どもたちの現状についての講義や里親自身の体験談発表などを行います。

### ●日時

10月28日(火)午前10時～午前11時30分

●会場 会津若松市生涯学習センター(会津稽古堂)

### ●申し込み方法

ふくしま里親相談センターに電話またはFAX、メールで申し込んでください。

●申込期限 10月27日(月)

### ●申し込み・問い合わせ先

ふくしま里親相談センター

☎090(1080)9664 FAX024(983)7708

メール：fostering@hoshipital.jp

## 終活セミナーに参加しませんか？

町と会津若松市在宅医療・介護連携支援センターは、終活セミナーを開催します。人生100年時代を迎えて、最後まで自分らしく生きるための「終活のポイント」を専門家に聞いてみましょう。

### ●日時

11月21日(金)午後1時30分～午後3時30分

●場所 役場3階 正庁

●対象 町民

●参加費 無料

●定員 50人(先着順)

●申込期間 10月20日(月)～11月14日(金)

### ●申し込み・問い合わせ先

会津若松市在宅医療・介護連携支援センター

☎(85)7785